

平成 26 年 8 月の熱中症による救急搬送の状況

熱中症による救急搬送の状況について、平成 26 年 8 月の確定値を取りまとめましたので、その概要を公表します。

概 要

- 平成 26 年 8 月の全国における熱中症による救急搬送人員数は 15,183 人でした。7 月の救急搬送人員数 18,407 人と比べると約 2 割減^{※1}となっています。これは、全国的に猛暑日（35 度以上）を観測した地域が 7 月に比べて減少した^{※2}ことが要因と考えられます。
- また、6 月から 8 月までの 3 か月間に搬送された人員数の累計は 38,224 人でした。過去 4 か年の同期間の平均搬送人員数 47,018 人と比べると約 2 割少なくなっていますが、気象庁の見通しによると 9 月は全国的に気温が平年並みか高いと見込まれており、また例年 9 月に入っても真夏日（30 度以上）が観測される日があることから、熱中症への警戒が引き続き必要です。

※1 平成 20 年に調査を開始してから、8 月の救急搬送人員数が 7 月を下まわることは平成 20 年・23 年・24 年に続き 4 度目。また平成 22 年以降の 8 月の救急搬送人員数の中で最も少なかった。

※2 全国の県庁所在地で猛暑日を観測した回数の平均は、平成 26 年 8 月では 2.0 日であり同年 7 月（7 月：2.4 日）と比べて減少している。

- 救急搬送の状況の内訳については次の通りです。
- 救急搬送人員数の年齢区分別では高齢者（65 歳以上）が 6,933 人と最も多く、次いで成人（18 歳以上 65 歳未満）6,454 人、少年（7 歳以上 18 歳未満）1,703 人、乳幼児（生後 28 日以上 7 歳未満）92 人の順となっています。
 - 8 月の搬送人員数における成人が占める割合は 42.5%と、7 月の 37.5%から比べ 5% 増となりました。過去の 5 年間でも同じ傾向が認められ、高齢者に限らず成人における熱中症対策も重要と言えます。
 - 搬送された医療機関での初診時における傷病程度をみると、軽症が最も多く 9,760 人、次いで中等症 5,034 人、重症 274 人、死亡 15 人となっています。
 - 都道府県別人口 10 万人当たりの搬送人員数は、福島県が最も多く 24.25 人であり、次いで群馬県 22.43 人、茨城県 21.49 人の順となっていますが、全国的にみると西日本での搬送人員数が大きく減少しました。これは、沖縄・奄美を除く西日本において平均気温が低かったことや猛暑日が少なかったためと考えられます。
- 以下の HP にて、熱中症による救急搬送状況の速報値を毎週発表するとともに、熱中症予防策等について紹介した「熱中症対策リーフレット」を公表しています。また、ツイッターを通じた注意喚起も行っています。

消防庁熱中症情報：http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html

熱中症対策リーフレット：<http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi2605/pdf/260514-1.pdf>

【資料】

[平成26年8月の熱中症による救急搬送状況](#)

(連絡先)

消防庁救急企画室

担当：寺谷、平井、大迫

電話：03-5253-7529

FAX：03-5253-7539

熱中症による救急搬送状況（平成26年8月 確定値）の概要

1 総数

平成26年8月の全国における熱中症による救急搬送人員数は15,183人でした。7月の救急搬送人員数18,407人と比べると約2割減となっています。これは、全国的に猛暑日を観測した地域が7月に比べて減少したことが要因と考えられます。

また、6月から8月までの3か月間に搬送された人員数の累計は38,224人でした。過去4か年の同期間の平均搬送人員数47,018人と比べると約2割少なくなっています。

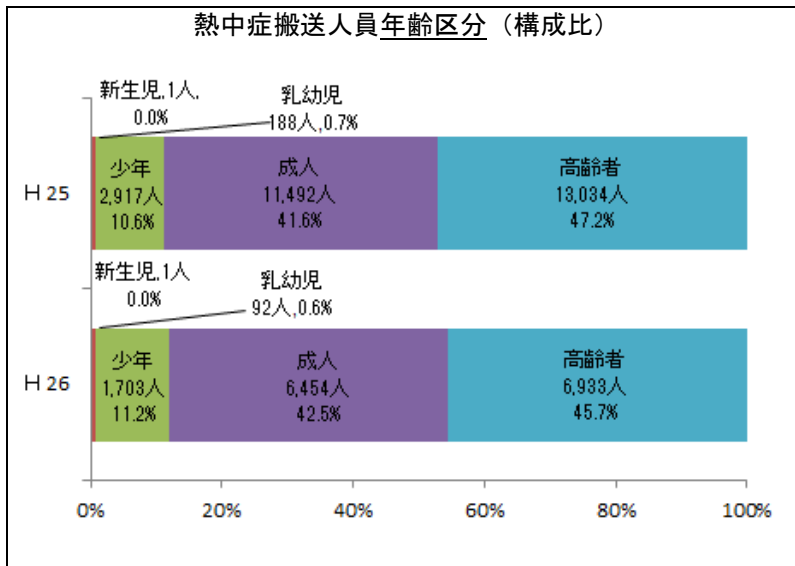
（集計1、集計2、集計3参照）

2 内訳

(1) 年齢区分ごとの搬送人員数

高齢者が6,933人（45.7%）と最も多く、次いで成人6,454人（42.5%）、少年1,703人（11.2%）、乳幼児92人（0.6%）の順となっています。

8月の搬送人員数における成人が占める割合は42.5%と、7月の37.5%から比べて増えています。過去の5年間でも同じ傾向が認められ、高齢者に限らず成人における熱中症対策も重要と考えられます。（集計1参照）

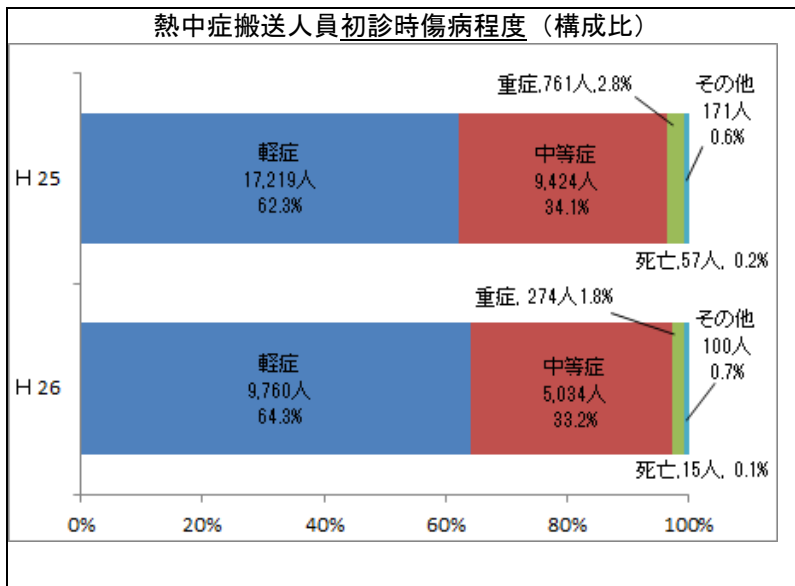


凡例

新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

(2) 医療機関での初診時における傷病程度ごとの搬送人員数

軽症が最も多く9,760人（64.3%）、次いで中等症5,034人（33.2%）、重症274人（1.8%）、死亡15人（0.1%）となっています。（集計1参照）

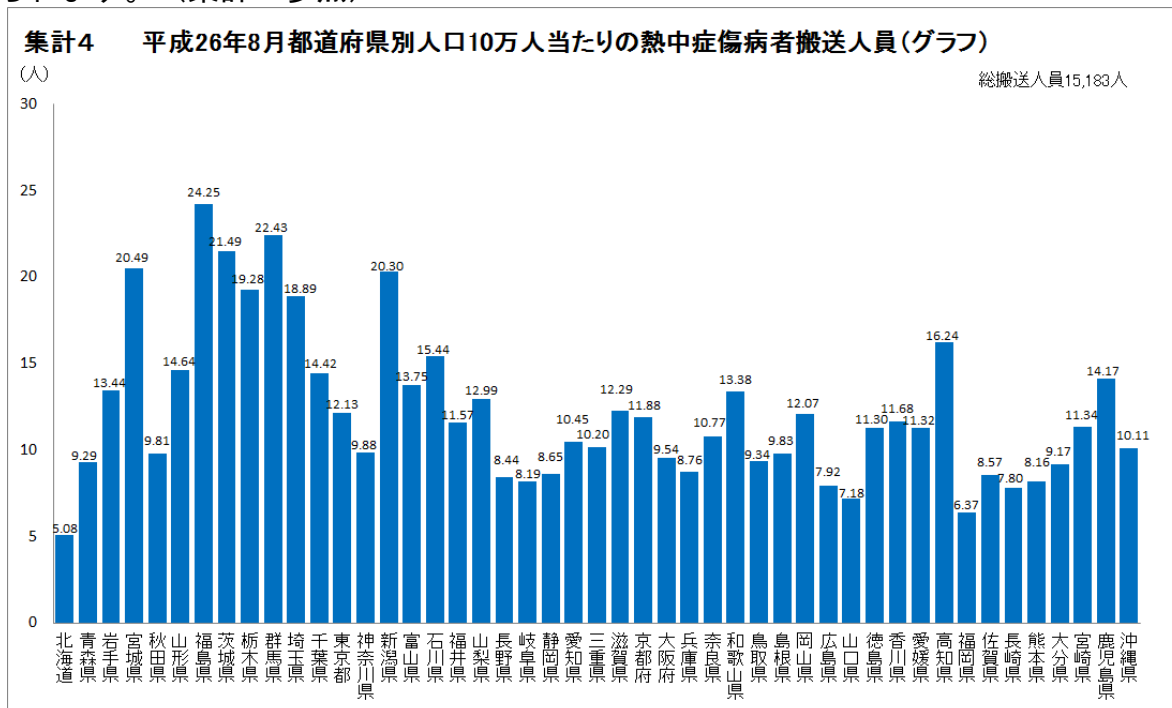


凡例

軽症：入院を必要としないもの
 中等症：重症または軽症以外のもの
 重症：3週間の入院加療を必要とするもの以上
 死亡：医師の初診時に死亡が確認されたもの
 その他：医師の診断がないもの、傷病程度が判明しないもの、その他の場所に搬送したもの

(3) 都道府県別人口 10 万人当たりの搬送人員数

福島県が最も多く 24.25 人であり、次いで群馬県 22.43 人、茨城県 21.49 人の順となっていますが、全国的にみると西日本での搬送人員数が大きく減少しました。これは、沖縄・奄美を除く西日本において平均気温が低かったことや猛暑日が少なかったためと考えられます。(集計 4 参照)



3 その他

9月は全国的に気温が平年並みか高いことが予想されており、真夏日が観測されることも続いています。

熱中症を予防するには、水分補給、エアコン・扇風機を用いた室温調整及び適度な休憩等が大切です。高齢者は体温を下げるための体の反応が弱くなっており、自覚がないのに熱中症になる危険があります。小さな子どもは汗腺が未熟なため、体温調整がしにくいという特徴があります。成人は高齢者や子どもと比べるとリスクが低いとされますが、8月以降、救急搬送に成人が占める割合が高くなる傾向があります。高齢者や子どものみならず成人においても、周囲の方の気遣いや意識的な予防行動が熱中症対策として重要です。

消防庁では、以下の HP にて、熱中症による救急搬送状況の速報値を毎週発表するとともに、熱中症予防策等について紹介した「熱中症対策リーフレット」を公表しています。また、ツイッターを通じた注意喚起も行っています。

消防庁熱中症情報

http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldList9_2.html

熱中症対策リーフレット

<http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi2605/pdf/260514-1.pdf>

参考：8月の天候（気象庁ホームページから一部抜粋）

太平洋高気圧は、日本の南東海上では強かったが、本州付近への張り出しは弱く、日本付近は湿った気流の影響を受けやすかった。このため、東日本、西日本の日照時間はかなり少なく、西日本太平洋側で平年比 54% となり、1946 年の統計開始以来 8 月としては最も少なかった。また、降水量は北日本から西日本にかけて多く、西日本太平洋側の降水量は平年比 301% となり、1946 年の統計開始以来 8 月としては最も多い記録を更新した。

気温は、西日本では太平洋高気圧に覆われる日が少なく、曇りや雨の日が多かったため、8 月としては 2009 年以來 5 年ぶりに低温となった。一方、暖かい空気に覆われることが多かった沖縄・奄美では高温となった。北日本では、8 月上旬に高温となったが、その後は寒気の影響を受ける時期があり平年並となった。また、東日本では、平年並となったが、寒暖の変動が大きく、上旬は猛暑日となる所が多かったが、下旬の気温はかなり低くなった。

平成 26 年 8 月の熱中症による救急搬送状況

1. 集計 1 平成 26 年 8 月都道府県別熱中症による救急搬送状況（表）
2. 集計 2 8 月都道府県別熱中症による救急搬送状況（平成 25 年～26 年）（表）
3. 集計 3 平成 26 年 8 月都道府県別熱中症傷病者総搬送人員昨年比（グラフ）
4. 集計 4 平成 26 年 8 月都道府県別人口 10 万人当たりの
熱中症傷病者総搬送人員（グラフ）
5. 集計 5 平成 26 年 8 月全国の熱中症による救急搬送状況（表）

集計1

平成26年8月都道府県別熱中症による救急搬送状況(表)

都道府県		平成26年8月1日～8月31日											
		年齢区分(人)						初診時における傷病程度(人)					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
1	北海道	0	2	36	108	130	276	2	7	68	191	8	276
2	青森県	0	0	18	30	76	124	0	4	49	71	0	124
3	岩手県	0	0	24	70	80	174	0	4	43	125	2	174
4	宮城県	0	0	63	199	215	477	0	13	229	234	1	477
5	秋田県	0	1	9	39	54	103	0	2	21	76	4	103
6	山形県	0	0	30	57	80	167	1	5	58	98	5	167
7	福島県	0	3	41	191	237	472	1	14	130	327	0	472
8	茨城県	0	5	59	314	252	630	0	15	214	401	0	630
9	栃木県	0	0	28	178	177	383	1	10	142	229	1	383
10	群馬県	0	1	65	179	200	445	3	16	151	275	0	445
11	埼玉県	0	6	134	633	591	1,364	1	23	437	903	0	1,364
12	千葉県	0	4	98	406	385	893	0	17	360	516	0	893
13	東京都	0	6	170	764	673	1,613	0	32	654	927	0	1,613
14	神奈川県	0	3	90	434	370	897	0	26	359	512	0	897
15	新潟県	0	2	46	196	229	473	1	7	124	328	13	473
16	富山県	0	1	11	77	59	148	0	2	35	111	0	148
17	石川県	0	1	15	72	91	179	0	2	52	124	1	179
18	福井県	0	2	14	34	42	92	0	2	40	50	0	92
19	山梨県	0	4	17	44	45	110	0	2	47	61	0	110
20	長野県	0	1	27	55	96	179	0	1	71	103	4	179
21	岐阜県	0	3	16	65	84	168	0	3	71	94	0	168
22	静岡県	0	8	49	114	151	322	0	4	100	218	0	322
23	愛知県	1	8	84	350	335	778	0	10	192	576	0	778
24	三重県	0	0	11	78	98	187	1	3	25	134	24	187
25	滋賀県	0	3	20	75	76	174	1	1	36	136	0	174
26	京都府	0	1	27	113	170	311	0	0	62	249	0	311
27	大阪府	0	8	89	368	379	844	1	4	175	664	0	844
28	兵庫県	0	2	58	217	210	487	1	3	116	367	0	487
29	奈良県	0	2	23	53	71	149	0	2	52	95	0	149
30	和歌山県	0	1	12	46	72	131	0	5	18	106	2	131
31	鳥取県	0	1	6	27	20	54	0	0	25	29	0	54
32	島根県	0	0	11	16	42	69	1	1	23	42	2	69
33	岡山県	0	2	18	92	121	233	0	3	63	160	7	233
34	広島県	0	0	21	82	122	225	0	5	106	114	0	225
35	山口県	0	0	9	35	58	102	0	0	38	64	0	102
36	徳島県	0	0	10	36	41	87	0	0	22	52	13	87
37	香川県	0	0	14	36	65	115	0	4	47	64	0	115
38	愛媛県	0	0	23	57	79	159	0	0	36	123	0	159
39	高知県	0	0	14	52	55	121	0	7	20	89	5	121
40	福岡県	0	3	34	121	166	324	0	4	180	138	2	324
41	佐賀県	0	0	16	22	34	72	0	0	23	49	0	72
42	長崎県	0	0	12	41	56	109	0	3	53	53	0	109
43	熊本県	0	0	25	53	69	147	0	3	55	87	2	147
44	大分県	0	1	10	36	61	108	0	0	44	64	0	108
45	宮崎県	0	1	18	43	65	127	0	2	51	73	1	127
46	鹿児島県	0	3	36	83	116	238	0	2	90	146	0	238
47	沖縄県	0	3	42	63	35	143	0	1	27	112	3	143
合計【人】		1	92	1,703	6,454	6,933	15,183	15	274	5,034	9,760	100	15,183
割合		0.0%	0.6%	11.2%	42.5%	45.7%	100.0%	0.1%	1.8%	33.2%	64.3%	0.7%	100.0%

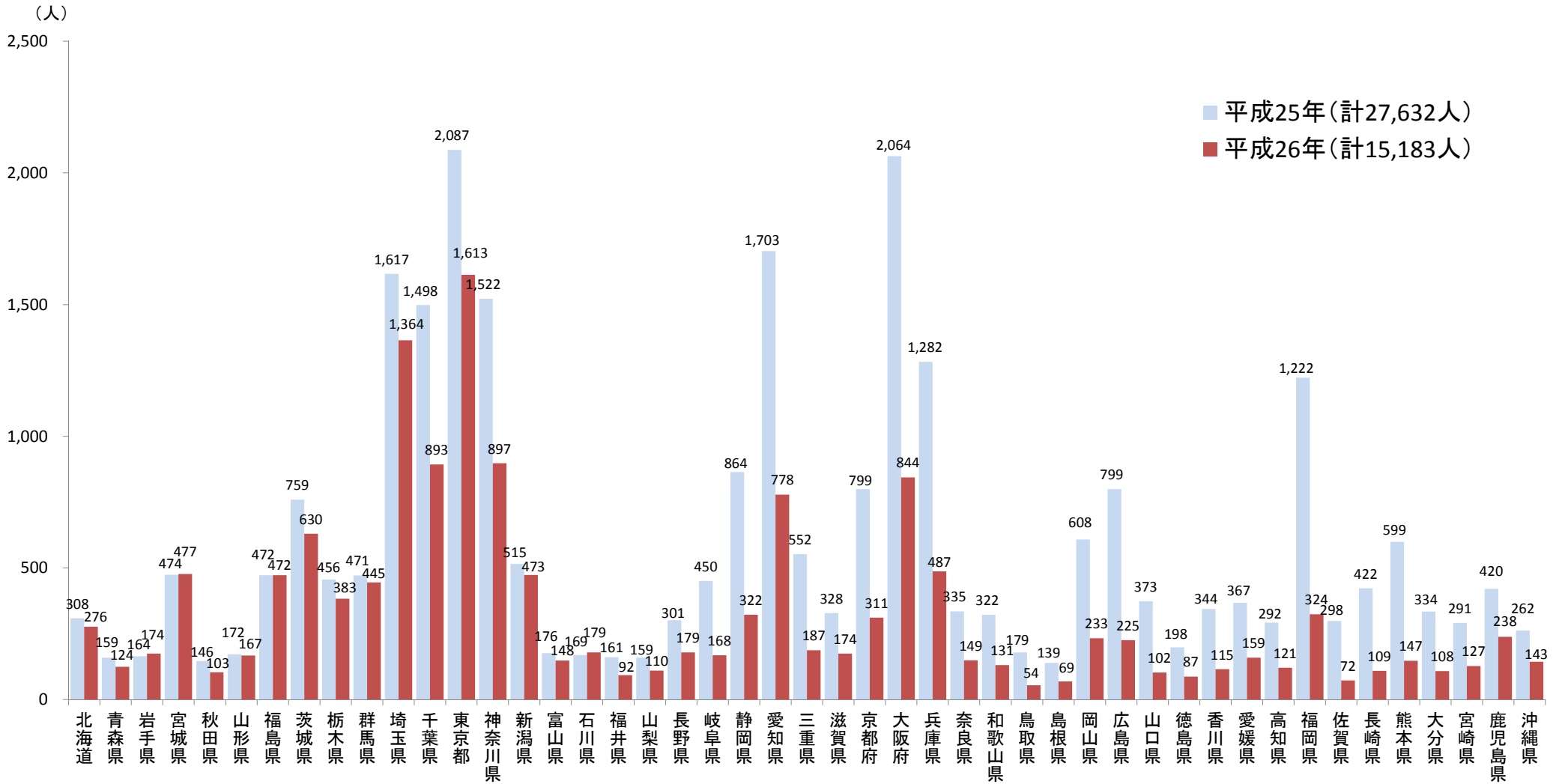
集計2

8月都道府県別熱中症傷病者搬送状況(平成25年～26年)(表)

都道府県		8月1日～8月31日			
		平成25年熱中症 搬送人員(人)	平成26年熱中症 搬送人員(人)	うち人口10万人当たりの 搬送人員(人)	昨年比(倍)
1	北海道	308	276	5.08	0.9
2	青森県	159	124	9.29	0.8
3	岩手県	164	174	13.44	1.1
4	宮城県	474	477	20.49	1.0
5	秋田県	146	103	9.81	0.7
6	山形県	172	167	14.64	1.0
7	福島県	472	472	24.25	1.0
8	茨城県	759	630	21.49	0.8
9	栃木県	456	383	19.28	0.8
10	群馬県	471	445	22.43	0.9
11	埼玉県	1,617	1,364	18.89	0.8
12	千葉県	1,498	893	14.42	0.6
13	東京都	2,087	1,613	12.13	0.8
14	神奈川県	1,522	897	9.88	0.6
15	新潟県	515	473	20.30	0.9
16	富山県	176	148	13.75	0.8
17	石川県	169	179	15.44	1.1
18	福井県	161	92	11.57	0.6
19	山梨県	159	110	12.99	0.7
20	長野県	301	179	8.44	0.6
21	岐阜県	450	168	8.19	0.4
22	静岡県	864	322	8.65	0.4
23	愛知県	1,703	778	10.45	0.5
24	三重県	552	187	10.20	0.3
25	滋賀県	328	174	12.29	0.5
26	京都府	799	311	11.88	0.4
27	大阪府	2,064	844	9.54	0.4
28	兵庫県	1,282	487	8.76	0.4
29	奈良県	335	149	10.77	0.4
30	和歌山県	322	131	13.38	0.4
31	鳥取県	179	54	9.34	0.3
32	島根県	139	69	9.83	0.5
33	岡山県	608	233	12.07	0.4
34	広島県	799	225	7.92	0.3
35	山口県	373	102	7.18	0.3
36	徳島県	198	87	11.30	0.4
37	香川県	344	115	11.68	0.3
38	愛媛県	367	159	11.32	0.4
39	高知県	292	121	16.24	0.4
40	福岡県	1,222	324	6.37	0.3
41	佐賀県	298	72	8.57	0.2
42	長崎県	422	109	7.80	0.3
43	熊本県	599	147	8.16	0.2
44	大分県	334	108	9.17	0.3
45	宮崎県	291	127	11.34	0.4
46	鹿児島県	420	238	14.17	0.6
47	沖縄県	262	143	10.11	0.5
計		27,632	15,183		

集計3

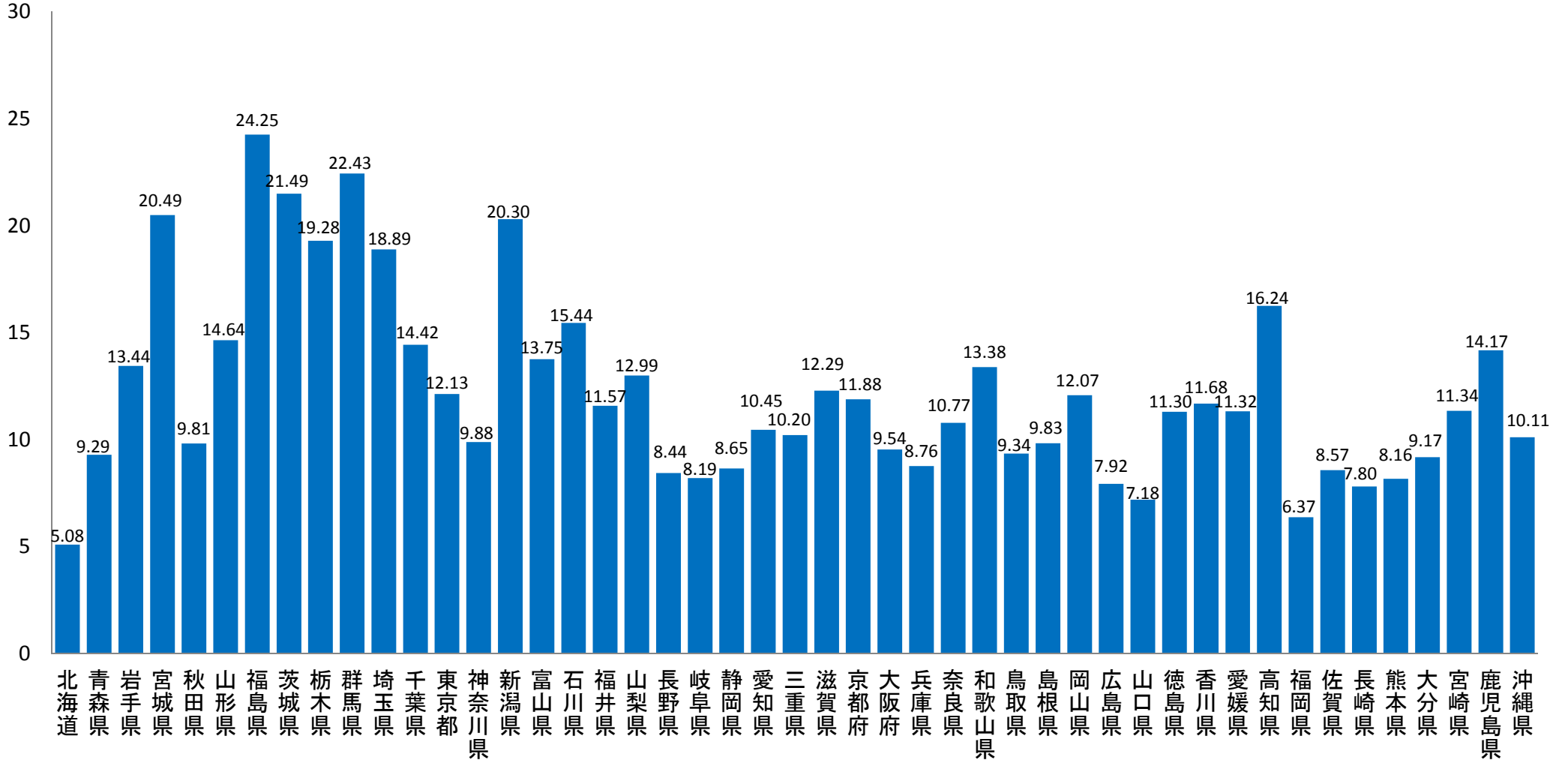
平成26年8月の都道府県別熱中症傷病者総搬送人員昨年比(グラフ)



集計4 平成26年8月都道府県別人口10万人当たりの熱中症傷病者搬送人員(グラフ)

(人)

総搬送人員15,183人



集計5

平成26年8月全国の熱中症による救急搬送状況(表)

日付	曜日	熱中症搬送人員(人)	年齢区分(人)						初診時における傷病程度(人)					
			新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
8月1日	金	899	0	4	118	349	428	899	0	15	296	577	11	899
8月2日	土	891	0	4	144	349	394	891	0	14	272	601	4	891
8月3日	日	799	0	7	131	313	348	799	1	16	241	530	11	799
8月4日	月	771	0	2	78	284	407	771	2	28	266	472	3	771
8月5日	火	1,050	0	8	93	398	551	1,050	2	25	406	614	3	1,050
8月6日	水	1,001	0	4	116	388	493	1,001	1	23	380	593	4	1,001
8月7日	木	870	0	2	99	321	448	870	3	29	314	519	5	870
8月8日	金	348	0	3	37	116	192	348	0	7	134	206	1	348
8月9日	土	106	0	0	16	47	43	106	0	1	36	68	1	106
8月10日	日	97	0	0	11	25	61	97	0	3	33	59	2	97
8月11日	月	423	1	2	51	135	234	423	0	7	134	280	2	423
8月12日	火	222	0	0	25	94	103	222	0	1	60	159	2	222
8月13日	水	414	0	6	42	118	248	414	0	9	129	276	0	414
8月14日	木	294	0	5	37	114	138	294	0	4	98	189	3	294
8月15日	金	402	0	9	51	155	187	402	0	8	129	260	5	402
8月16日	土	225	0	1	33	80	111	225	0	3	78	142	2	225
8月17日	日	311	0	2	50	113	146	311	0	1	83	226	1	311
8月18日	月	815	0	5	74	398	338	815	0	13	249	552	1	815
8月19日	火	1,374	0	2	87	885	400	1,374	2	20	423	919	10	1,374
8月20日	水	1,351	0	5	99	778	469	1,351	2	11	442	890	6	1,351
8月21日	木	755	0	6	78	336	335	755	1	10	274	466	4	755
8月22日	金	516	0	1	51	231	233	516	1	9	176	327	3	516
8月23日	土	328	0	2	59	102	165	328	0	3	104	219	2	328
8月24日	日	234	0	4	40	80	110	234	0	4	65	164	1	234
8月25日	月	193	0	1	18	77	97	193	0	3	67	122	1	193
8月26日	火	136	0	2	17	49	68	136	0	3	41	90	2	136
8月27日	水	94	0	2	7	28	57	94	0	1	28	65	0	94
8月28日	木	43	0	1	3	15	24	43	0	0	18	25	0	43
8月29日	金	51	0	2	5	17	27	51	0	2	13	35	5	55
8月30日	土	82	0	0	18	29	35	82	0	0	20	57	1	78
8月31日	日	88	0	0	15	30	43	88	0	1	25	58	4	88
計		15,183	1	92	1,703	6,454	6,933	15,183	15	274	5,034	9,760	100	15,183
熱中症の搬送人員 に対する割合			0.0%	0.6%	11.2%	42.5%	45.7%	100.0%	0.1%	1.8%	33.2%	64.3%	0.7%	100.0%